

令和 4年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名：道路街路課
 担当名：街路担当
 内線：5089

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B8	連続立体交差事業費（公共）			一般会計	土木費	都市計画費	街路事業費	連続立体交差事業費		
事業期間	令和元年度～令和13年度	根拠法令	都市計画法59条第2項		針路分野施策	09	0903	未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	3, 9, 11
								埼玉の活力を高める道路ネットワークの構築	SDGsターゲット	3-6, 9-1, 11-3
1 事業概要 安全で円滑な道路交通の実現や市街地の一体化を図るため、鉄道の高架化を実施する。 道路交通安全対策事業 8,000千円				5 事業説明 (1) 事業内容 開かずの踏切を含む複数の踏切を一挙に除却するため、鉄道を高架化し、併せて側道の整備を実施する。 国庫支出金の内定に伴う所要の補正 8,000千円 (2) 事業計画 東武鉄道伊勢崎線・野田線（春日部駅付近）（春日部市） (3) 事業効果 複数の踏切が除却されることにより、踏切事故や踏切遮断による渋滞が大幅に解消されると共に、分断された市街地が一体化され都市の活性化に寄与する。						
2 事業主体及び負担区分 連続立体交差費補助 (国5.5/10・県2.25/10・市2.25/10)										
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90%（通常分50% 財対分40%） 交付税措置 財対分50%										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500円×9.0人=85,500千円										
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額	
		国庫支出金	分担金・負担金	諸収入	県債					
決定額	8,000	4,400	1,800		2,000			△200	2,151,000	
現計額	2,143,000	1,139,600	481,200	41,000	481,000			200		

事業内訳書

事業名	連続立体交差事業費（公共）		
単位事業名	道路交通安全対策事業	予算額	8,000千円

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	8,000	—	物件調査業務委託 東武鉄道伊勢崎線・野田線（春日部市）
合計	8,000	—	